



地域との交流を大切にしています。



青谷ケアセンターでは、2ヶ月に一回のペースで、社協、民生委員さん、自治会役員さん、市の職員の方等をお誘いし、「地域運営会議」を開催しています。

地域の様々な社会資源の活用、ネットワークの構築、ニーズにあった地域資源となっていること等を確認したり、サービス利用者がどのような地域生活を望み、これからサービスを利用するかもしれない地域住民の方が事業所に何を期待しているのか等々を知る機会を得ることなど重要な会議を開催しています。

活動状況報告（行事・レクリエーション等）、地域行事の計画・予定、利用者の日常生活の様子、防火安全対策、避難訓練、非常時における対応、介護保険制度・介護報酬等の情報提供、出前講座等様々に話し合いを行っています。

地域での活動を通して、友愛も地域との橋渡し役となっていきたいと思い活動をしています。

（青谷ケアセンター センター長 中嶋徹）



私のふるさと

ゆうあいの家 看護師 岩永 淳子



高校卒業まで広島県府中市というところで育ちました。広島といえば、お好み焼きが有名ですよ。おいしいですよ。住んでいた府中市は至る所に木工所があり、府中家具といって家具が有名です。山に囲まれ中学、高校は山の上です。急な坂道を30分くらい自転車をおして歩き、通学は大変でした。本当に田舎で学生が楽しめるような場所は何もありませんでした。それがそれなりに楽しく過ごしていたように思います。今となっては、京都での生活の方が長くなりましたが、時々、思い出して懐かしく思います。またいつか行ってみたいです。

施設内研修

7月15日、寺田ケアセンターにて『AEDの使い方』の研修を行いました。当日は消防署から救急救命士の方が指導に来てくださり、人形を使い一人ずつ心臓マッサージとAEDを使った救助を体験しました。皆さん真剣に取り組んでいました。AEDを使った後も救急車がくるまで心臓マッサージは止めない事が大切だそうです。



熱中症予防のポイント



帽子・日傘を利用



こまめな水分補給



適切な冷房利用

編集後記

7月に京都府でもコロナ感染者数が過去最多となり、緊張感が続く毎日です。通常通りの生活に戻るには、まだまだ時間を要しそうです。前向きな気持ちで元の平穏な日々に戻ることを心待ちにしています。改めまして、感染予防に関する対策のご協力よろしくお願い致します。（伊藤）

お願い

当ホームでは掃除の時など古布を切りウエスとして再利用しています。綿素材のTシャツやタオルなど不要となった古布を当ホームまでお持ちいただけるとありがたいです。